

PICK UP SCHOOL 165

教育環境の最前線を訪ねて

伝統を引き継ぎ、未来へと羽ばたく

山梨県立都留高等学校

〒401-0013 山梨県大月市大月2丁目11-20
tel. 0554-22-3125
<https://www.tsuru-h.ed.jp/>



●知・徳・体の調和のとれた人材の育成

本校は1900年に創立された伝統校で、山梨県東部地域唯一の単位制普通科高校です。「質実剛健」「自学進取」の校訓のもと、誠実な心と健康な身体を持ち、学に励み克己に努める、心身ともにたくましく、しなやかな生徒の育成を目指しています。地域に愛され、地元で根差した本校は、落ち着いた教育環境が保たれており、生徒たちは明るく素直に学校生活を送っています。

多様な教育活動が設けられているのも本校の特徴です。世代を超えて受け継がれる学びへの姿勢と人とのつながりこそが、長い歴史の中でも変わらない本校の真の伝統です。

●生きる力を育む多様な教育活動

1・2年生全員が履修する「都留高探究プロジェクト（通称：つる探）」では、大学や地元大月市等の協力を得ながら、フィールドワークや実験・観察などの体験的な活動を通して、課題解決力や豊かな人間性を育てています。テーマごとに学年関係なくチーム分けをするので、先輩・後

輩の仲が深まる時間にもなっています。

本校公認キャラクターの「つるたん」はつる探の取組の中で誕生しました。本校の新たな魅力発信を目指して、生徒自らアンケートや取材を通してデザインを検討し、校内外で宣伝活動などを実施しました。今では、公認キャラクターとして様々な場面で活用され、愛される存在となっています。

また、県内公立高校としていち早く「よのなか科」を導入しました。「よのなか科」とは、正解が一つではない問いに対し、多様な大人との対話を通して思考を深めていく学びです。変化の激しく、将来の予測が難しい時代において、生徒が柔軟に対応し、力強く生きていくための土台を築くことを目指しています。

●伝統と未来をつなぐ新制服

2026年度より制服を一新しました。新制服は、地元の名産である郡内織物の絹から連想したグレーのプレザースタイルを採用。襟の切り替えは、鶴が羽を広げて大空へ羽ばたく様子を表しています。スラックスはブルーとサクラ色の落ち着いたチェック柄、スカートもブルーとサクラ色のグラデーションがポイントのチェック柄です。また、夏服にはポロシャツと県内初となるハーフパンツも導入し、生徒は自分の体調や気候にあわせて、服装を選ぶことができます。



公認キャラクターについてプレゼン



公認キャラクター
つるたん

詰襟・セーラー服スタイルだった旧制服は、世代を超えて本校の象徴として愛されてきました。その旧制服への想いも引き継ぎながら、都留高らしさがちりばめられた新制服は、本校の伝統と未来をつなぐ大切な存在です。



新たな時代へと踏み出す新制服



伝統の郡内織物について探究するチームも